

ファシリテーター養成講座

NANAOHIGHSCHOOL
七尾高校1年生

はじめに

令和6年8月27日に1年生（普通科文系フロントティアコース・理数科）は株式会社シェヘラザードから坂本祐央子先生をお招きし、ファシリテーター養成講座を受けました。

探究活動だけでなく、生きていく上で大切な話し合う活動、意見をまとめる活動について大切なテクニックを学びました。



株式会社シェヘラザード
坂本祐央子先生

講師紹介

株式会社シェヘラザード代表の坂本祐央子（さかもと ゆみこ）は、石川県の外資系団体での勤務経験を経て、ソフトバンクモバイルで法人営業として活躍し、「聴く」コーチングスキルを活用した提案で実績を上げました。2012年に株式会社シェヘラザードを設立し、数度コーチングスクール八重洲校・徳島校代表としても活動し、専任教では講師として400名以上の受講生を指導してきました。

株式会社シェヘラザードホームページより抜粋

内容

ファシリテーションとは

~facilitate 促進する、容易にする、円滑にする～

「集団による知的相互作用を促進する働き」

→学び合い教えあいの活動（探究を含む）には非常に大切！

話し合い活動をするためのテクニックがある！

これまでの話し合い活動を苦手としている人がいるのは当たり前。話し合い活動を助けるファシリテーションのスキル（テクニック）を知らないから！
テクニックを学び実践練習をしよう！



ファシリテーターの心得7カ条

- ① 聞き役になる
- ② 発言のバランスを整える
- ③ 言葉尻を大切に、間違いを防ぐ
- ④ 誰の意見が分からないようにする
- ⑤ ファシリテーターがよく使う言葉を使う
- ⑥ 発散で話しをまとめない
- ⑦ 相談する



感想

ファシリテーターという言葉を知り初めて聞きました。講座では、これまで知らなかった大事なテクニックを学ぶことができました。だけど、グループを作って実践してみるところでは、全員が黙ってしまう場面があったり、ファシリテーター役の生徒が発言を促すために特定の意見に誘導してしまい中立の立場ではなくなっている場面がありました。学んだテクニックを練習して、探究活動の中で活用できるようにしたいです。



文化祭準備中に急に感想を求められたが
快くコメントしている生徒